

平成27年8月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 藤井 修逸

平成27年4月10日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー

上場取引所 東

コード番号 6668 URL http://www.adtec-rf.com/

代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)常務取締役総務·経理部長

(氏名) 中山 浩之 TEL 084-945-1359

四半期報告書提出予定日 平成27年4月10日 配当支払開始予定日 平成27年5月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第2四半期の連結業績(平成26年9月1日~平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常和	J益	四半期紅	t利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第2四半期	2,905	38.8	267	214.2	348	220.9	208	232.8
26年8月期第2四半期	2,092	31.5	85	_	108	_	62	-

(注)包括利益 27年8月期第2四半期 302百万円 (260.8%) 26年8月期第2四半期 83百万円 (--%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第2四半期	24.26	_
26年8月期第2四半期	7.29	_

(注)当社は、平成26年12月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し て1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年8月期第2四半期	7,014	2,821	38.6	315.07
26年8月期	6,132	2,527	39.2	280.26

27年8月期第2四半期 2,704百万円 (参考)自己資本 26年8月期 2,405百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭			
26年8月期	_	10.00	_	10.00	20.00			
27年8月期	_	2.00						
27年8月期(予想)			_	2.00	4.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年12月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。平成27年8月期の第2四半期末及び期末配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日~平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	刂益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,758	7.7	467	31.5	558	39.8	329	32.1	38.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(業績予想の修正について)

連結業績予想の修正については、本日(平成27年4月10日)公表いたしました「第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(株式分割について)

当社ば、平成26年12月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額 を記載しております。

⁽注)当社は、平成26年12月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し て1株当たり純資産を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期2Q	8,586,000 株	26年8月期	8,586,000 株
② 期末自己株式数	27年8月期2Q	2,000 株	26年8月期	2,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期2Q	8,584,000 株	26年8月期2Q	8,584,000 株

当社は、平成26年12月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首 に行われたと仮定し算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

スプロードが、 この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(株式分割について) 当社は、平成26年10月30日開催の取締役会において、株式の分割について決議し、平成26年12月1日を効力発生日として普通株式1株を10株へ分割しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等により、企業業績は緩やかな回復基調で推移したものの、消費税率引き上げに伴う個人消費の落ち込みが長期化するなど、景気回復は限定的なもので推移いたしました。

世界経済におきましては、米国では雇用・個人消費等の改善により、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、中国などの新興国における成長率の鈍化などにより、不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、半導体・液晶関連事業(当社等)におきましては、スマートフォンやタブレット 端末の需要が引き続き好調に推移し、タッチパネルディスプレイ向けの成膜装置メーカーの設備投資は堅調に推 移いたしました。

また、マックス・プランク研究所(ドイツ)と共同で行ってきた大気圧プラズマによる感染性疾患等の臨床試験の結果により、プラズマ照射装置(マイクロプラスター)のCE医療機器の認証を受け、製品化へ向けての準備を進めてまいりました。

研究機関・大学関連事業(IDX)におきましては、研究機関における加速器用電源及び粒子線がん治療装置用電源の受注獲得に向け、営業活動を行うとともに、旧工場から新本社工場への設備等の移転や整備などを進めてまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,905,718千円(前年同期比38.8%増加)、営業利益は267,223千円(前年同期比214.2%増加)、経常利益は348,769千円(前年同期比220.9%増加)、四半期純利益は208,224千円(前年同期比232.8%増加)となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

単位:千円

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
売上高	2, 092, 966	2, 905, 718
売上総利益	701, 107	987, 410
営業利益	85, 056	267, 223
経常利益	108, 693	348, 769
四半期純利益	62, 563	208, 224

セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業(当社等)におきましては、タッチパネルディスプレイ成膜装置メーカー向けの電源出荷が好調に推移したことにより、売上高は2,213,158千円(前年同期比48.0%増加)、営業利益は257,615千円(前年同期比354.2%増加)となりました。

研究機関・大学関連事業 (IDX) におきましては、研究機関向けの加速器用電源及び粒子線がん治療装置向けの電源出荷により、売上高は692,559千円 (前年同期比15.8%増加) となりましたが、新本社工場への移転費用等により、営業利益は10,797千円 (前年同期比61.2%減少) となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

単位:千円

項目		連結累計期間 年9月1日 年2月28日)	(自 平成26	連結累計期間 年9月1日 7年2月28日)
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業(当社等)	1, 495, 039	56, 714	2, 213, 158	257, 615
研究機関・大学関連事業 (IDX)	597, 926	27, 799	692, 559	10, 797
合計	2, 092, 966	84, 514	2, 905, 718	268, 413

- (注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。
 - 2. 営業利益は、各セグメントの営業利益を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc. 、Adtec Europe Limited、Phuc Son Technology Co., Ltd. 、Hana Technology Co., Ltd. 及び愛笛科技有限公司を表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、仕掛品、受取手形及び売掛金の増加等により、前連結会計年度末と比較して882,265千円増加し、7,014,744千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比較して588,471千円増加し、4,193,279千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末と比較して293,794千円増加し、2,821,465千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と 比較して16,642千円増加し、当第2四半期連結会計期間末は1,417,259千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は401,362千円(前年同期は442,445千円の使用)となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益339,713千円及び減価償却費80,915千円等の資金増加要因、売上債権の増加額275,774千円及びたな卸資産の増加額517,158千円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は87,159千円(前年同期は190,503千円の使用)となりました。 これは、有形固定資産の取得による支出82,385千円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は406,644千円(前年同期は673,524千円の獲得)となりました。

これは、短期借入金の純増加額500,000千円及び長期借入れによる収入184,000千円の資金増加要因、長期借入金の返済による支出268,188千円等の資金減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

半導体・液晶関連事業(当社等)におきましては、スマートフォンやタブレット端末等の需要が引き続き堅調に 推移するものと見込んでおり、コスト競争力の更なる強化のため、海外子会社(ベトナム・韓国)における生産品 目の拡大を進めてまいります。

研究機関・大学関連事業(IDX)におきましては、加速器用電源及び粒子線がん治療装置用電源の出荷は堅調に推移する見込みですが、新本社及び工場への移転及び旧工場においての生産を継続していることに伴う固定費の増加等により、利益面におきましては低調に推移する見通しであります。

このような状況の中、平成27年8月期通期の連結業績予想について見直しを行っております。詳細につきましては、本日(平成27年4月10日)公表いたしました「第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 544, 216	1, 565, 659
受取手形及び売掛金	942, 618	1, 231, 557
製品	492, 123	503, 287
仕掛品	702, 822	1, 012, 400
原材料及び貯蔵品	801, 429	1, 023, 293
前払費用	39, 628	63, 141
繰延税金資産	68, 650	60, 103
未収入金	88, 252	80, 866
その他	19, 539	10, 282
流動資産合計	4, 699, 282	5, 550, 593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 079, 650	1, 487, 159
減価償却累計額	△692, 425	△739, 824
建物及び構築物(純額)	387, 225	747, 335
車両運搬具	36, 585	37, 250
減価償却累計額	△19, 125	△22, 319
車両運搬具(純額)	17, 459	14, 930
工具、器具及び備品	715, 370	789, 933
減価償却累計額	△568, 589	△598, 111
工具、器具及び備品(純額)	146, 781	191,822
土地	363, 670	363, 670
建設仮勘定	383, 240	_
有形固定資産合計	1, 298, 376	1, 317, 759
無形固定資産	44, 557	40, 828
投資その他の資産		
投資有価証券	39, 078	44, 956
繰延税金資産	2, 624	3, 053
その他	64, 274	73, 059
貸倒引当金	△15,715	△15, 505
投資その他の資産合計	90, 262	105, 564
固定資産合計	1, 433, 196	1, 464, 151
資産合計	6, 132, 478	7, 014, 744

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	144, 828	281, 012
短期借入金	1, 000, 000	1, 500, 000
1年内返済予定の長期借入金	427, 960	367, 605
未払金	185, 613	158, 087
未払費用	56, 713	81, 436
リース債務	1, 381	1, 381
未払法人税等	121, 641	123, 490
役員賞与引当金	-	5, 000
その他	38, 298	60, 915
流動負債合計	1, 976, 436	2, 578, 929
固定負債		
社債	50,000	50, 000
長期借入金	1, 491, 515	1, 467, 682
リース債務	1, 956	1, 266
繰延税金負債	12, 622	21, 176
退職給付に係る負債	1, 415	2, 037
資産除去債務	63, 606	64, 157
その他	7, 255	8, 030
固定負債合計	1, 628, 370	1, 614, 350
負債合計	3, 604, 807	4, 193, 279
純資産の部		
株主資本		
資本金	835, 598	835, 598
資本剰余金	908, 160	908, 160
利益剰余金	731, 058	930, 699
自己株式	△384	△384
株主資本合計	2, 474, 432	2, 674, 073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6, 945	10, 886
為替換算調整勘定	$\triangle 75,659$	19, 609
その他の包括利益累計額合計	△68, 714	30, 496
少数株主持分	121, 953	116, 896
純資産合計	2, 527, 671	2, 821, 465
負債純資産合計	6, 132, 478	7, 014, 744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(十一元: 111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
売上高	2, 092, 966	2, 905, 718
売上原価	1, 391, 858	1, 918, 307
売上総利益	701, 107	987, 410
販売費及び一般管理費	616, 050	720, 187
営業利益	85, 056	267, 223
営業外収益		
受取利息	716	694
受取配当金	170	190
為替差益	10, 672	63, 284
受取手数料	18, 058	23, 063
その他	12,806	10, 414
営業外収益合計	42, 424	97, 647
営業外費用		
支払利息	10, 411	14, 130
たな卸資産廃棄損	6, 793	_
その他	1, 582	1, 970
営業外費用合計	18, 787	16, 101
経常利益	108, 693	348, 769
特別利益		
固定資産売却益	1	_
資産除去債務戻入益	4, 846	_
特別利益合計	4, 847	
特別損失		
固定資産売却損	548	_
固定資産除却損	64	9, 056
特別損失合計	612	9, 056
税金等調整前四半期純利益	112, 928	339, 713
法人税、住民税及び事業税	11, 814	117, 525
法人税等調整額	32, 016	19, 021
法人税等合計	43, 830	136, 546
少数株主損益調整前四半期純利益	69, 098	203, 166
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6, 534	△5, 057
四半期純利益	62, 563	208, 224

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	69, 098	203, 166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△799	3, 941
為替換算調整勘定	15, 510	95, 269
その他の包括利益合計	14,711	99, 210
四半期包括利益	83, 809	302, 377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77, 274	307, 435
少数株主に係る四半期包括利益	6, 534	△5, 057

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	112, 928	339, 713
減価償却費	45, 484	80, 915
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1, 122	△210
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	_	5,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	_	930
受取利息及び受取配当金	△886	△884
支払利息	10, 411	14, 130
為替差損益(△は益)	△14, 232	△52, 638
固定資産除却損	64	9, 056
有形固定資産売却損益(△は益)	546	_
資産除去債務戻入益	△4, 846	_
売上債権の増減額(△は増加)	△103, 652	△275, 774
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△575, 118	△517, 158
仕入債務の増減額(△は減少)	155, 261	124, 892
その他	△46, 460	7, 151
小計	△421, 621	△264, 877
利息及び配当金の受取額	803	699
利息の支払額	△10, 813	△15, 180
法人税等の支払額	△15, 615	△122, 004
法人税等の還付額	4, 801	_
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△</u> 442, 445	△401, 362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△4, 800	△4 , 800
有形固定資産の取得による支出	△169, 466	△82, 385
有形固定資産の売却による収入	97	
無形固定資産の取得による支出	△17, 498	△1, 049
その他	1, 165	1, 075
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△</u> 190, 503	△87, 159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	250, 000	500, 000
長期借入れによる収入	770, 000	184, 000
長期借入金の返済による支出	△345, 432	△268, 188
リース債務の返済による支出	△1, 021	△690
配当金の支払額	△21	△8, 476
財務活動によるキャッシュ・フロー	673, 524	406, 644
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,096	98, 519
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59, 671	16, 642
現金及び現金同等物の期首残高	810, 463	1, 400, 616
現金及び現金同等物の四半期末残高	870, 134	1, 417, 259

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	半導体・液晶関 連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注 1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	1, 495, 039	597, 926	2, 092, 966	_	2, 092, 966
セグメント間の内部売 上高又は振替高	48, 653	3, 088	51, 742	△51, 742	_
計	1, 543, 693	601, 014	2, 144, 708	△51, 742	2, 092, 966
セグメント利益	56, 714	27, 799	84, 514	542	85, 056

- (注) 1. セグメント利益の調整額542千円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 (固定資産に係る重要な減損損失) 該当事項はありません。
 - (のれんの金額の重要な変動)
 - 該当事項はありません。
 - (重要な負ののれん発生益)
 - 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	半導体・液晶関 連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注 1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	2, 213, 158	692, 559	2, 905, 718	_	2, 905, 718
セグメント間の内部売 上高又は振替高	5, 005	7, 943	12, 949	△12, 949	_
11 h	2, 218, 164	700, 503	2, 918, 667	△12, 949	2, 905, 718
セグメント利益	257, 615	10, 797	268, 413	△1, 189	267, 223

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,189千円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 (固定資産に係る重要な減損損失) 該当事項はありません。
 - (のれんの金額の重要な変動)
 - 該当事項はありません。
 - (重要な負ののれん発生益)
 - 該当事項はありません。